

アーミッシュという生き方

目次

1. どのような人たち？
 - ・再洗礼派
 - ・ペンシルベニア・ダッチ
 - ・オールド・オーダーとニュー・オーダー
 - ・他
2. アーミッシュの歴史
 - ・メノナイトとアーミッシュ
 - ・誕生とその背景
3. 信仰と生活
 - ・オルドゥヌンク
 - ・ゲラッセンハイト
 - ・組織形態
 - ・暮らし
4. おわりに

1. どのような人たち？

- ・再洗礼派(アナバプティスト)

16世紀のスイスで生まれた、成人洗礼を行うキリスト教の一宗派。兄弟団(ブレサレン)と呼んだ方がいいかもしれない。

- ・ペンシルベニア・ダッチ

アーミッシュの用いる言語。元はペンシルベニアに住む、メノナイト、アーミッシュ、ダンカーズの人々に対する総称であった。

- ・オールド・オーダー・アーミッシュとニュー・オーダー・アーミッシュ

アーミッシュのなかでも、古くからの規律を守っている人々はオールド・オーダー・アーミッシュと呼ばれ、一部現代社会との融合を受け入れている人々、ニュー・オーダー・アーミッシュ(アーミッシュ・メノナイト)と区別されている。

- ・他(口頭にて)

2. アーミッシュの歴史

- ・メノナイトとアーミッシュ

メノナイトもまた再洗礼派の一派でありアーミッシュと同じ流れをくむ。アーミッシュよりも1世紀早い。メノナイトというのは、指導者メノ・シモンズの名前に由来する。

- ・誕生とその背景

口頭にて詳しく説明する。アーミッシュの生活や信仰に関しては、過去に依存しているものが大きい為、歴史に多く時間を割くことになるが、ご了承頂きたい。

3. 信仰と生活

- ・オルドゥヌンク

「規律」を意味。伝統、習慣を守るための規則(集)。これを犯した場合は、社会的追放受ける場合もある。

- ・ゲラッセンハイト

利己心を捨て、神に対して「従順」、「謙虚」であるための行動の指針。これを行動の基本とする。セツルメントや家族、他人に対して謙虚であることを求める。

- ・組織形態

居住区という、教区の集まってできる地域があり、その下にある教区は25から40ほどの世帯によって構成される。指導者は教区ごとに存在する。

- ・くらし

服装、教育、移動手段、電気の使用に関してなど、オルドゥヌンクとからめて説明する。

4. おわりに

参考文献

池田智『アーミッシュの人びと』サイマル出版会、1995年

ドナルド・B・クレイヒル、スティーブン・M・ノルト、デヴィッド・L・ウィーヴァー
／青木玲訳『アーミッシュの赦し』亜紀書房、2008年

神学部神学科2007年度生 奥村崇瑛

菅原千代志『アーミッシュ』丸善、1997年

栗原紀子『プレイン・ピープル』愛育社、1998年